

ぐんま緑の県民基金 市町村提案型事業の評価

(R1 年度開始事業・R3 年度評価)

1. 市町村提案型事業

「市町村提案型事業」は「ぐんま緑の県民基金事業」の一つで、5つの補助メニューにより、市町村や地域の皆様が行う森林整備などのボランティア活動を支援しています。

2. 5つの補助メニュー

1). 荒廃した里山・平地林の整備

①地域活動推進（地域住民やNPO・ボランティア団体が行う事業）

- 1) 整備：刈払い、伐倒、その他事務費などの経費に対する補助
- 2) 苗木・資材購入：苗木の購入及び食害等に対する防除資材の購入に対する補助
- 3) 管理：刈払い、集積、積込、その他事務費などの経費に対する補助

②市町村による地域支援

- 1) 困難地整備支援：住民等では整備が困難である箇所が対象
- 2) 機器の購入：刈払機、粉碎機の購入費に対する補助

2). 貴重な自然環境の保護・保全

①活動支援

県動植物レッドリストで野生絶滅及び絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種が生息している地域の保護・保全活動に対する補助

②付帯施設の整備

上記の活動に必要と認められる施設整備に対する補助

3). 森林環境教育・普及啓発

①森林環境教育

児童生徒や県民を対象とする森林環境教育及び森林体験活動に対して支援する

②普及啓発

森林の機能や重要性について普及啓発をはかる事業に対して補助します

4). 森林の公有林化

①水源地域森林の公有林化

水源地域の森林を公有林化する市町村を支援します

②平地林の公有林化

平地林を公有林化あるいは造成しようとする市町村を支援します

5). 独自提案事業

県民税の趣旨・目的に適合し、「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得た市町村が実施する事業に対する補助

3. 市町村提案型事業の評価について

3-1 目的

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業の実績や事業実施に伴う効果について、ぐんま緑の県民税評価検証委員会において評価を行い、県民に公表するものとするため、補助事業者及び地域評価者を対象としてアンケート調査を実施し、評価を行うための判定因子とする。今年度は事業開始から3年目の箇所（令和元年度開始箇所）を評価していただきます。

R1 年度（初年度）	R2 年度（2年目）	R3 年度（3年目）
困難地整備支援／整備 	管理 	管理
例) 困難地整備支援 ○○市□□地区 竹林1.00ha 実施団体：○○市	例) 管理 ○○市□□地区 竹林1.00ha 実施団体：□□自治会	例) 管理 ○○市□□地区 竹林1.00ha 実施団体：□□自治会

同一箇所

3-2 アンケート調査対象者

- ・補助事業者：事業に取り組んだ団体等
(市町村、NPO 法人、ボランティア団体、自治会など)
- ・地域評価者：補助事業者が実施した事業内容について客観的な視点に基づき判断できる者
(市町村)

3-3 アンケート区分について

3-3-1 実績調査書

事業が採択された計画どおり(コスト、目的、管理体制)に実施されたか。
(事業完成後、補助事業者から実績報告書とともに提出)

3-3-2 効果調査書（公共性と効果の可視化）

公共性の判断のために地域への波及効果（地域の意見、利益、主体性、事業の継続性、波及効果、意識の向上）を尋ねるもの。
(事業開始から2年経過年度末に、市町村から提出)

3-4 アンケートの具体的な手法

5段階評価及びコメント型の2つの手法

5段階評価	「よい」・「わるい」、「できた」・「できない」などの、対となる言葉を両極にとり、その間をスケール化（5段階）し、回答者の印象やイメージを定量的に明らかにするための手法。
コメント型	5段階評価（定量的）では把握できない内容について、回答者が自由に記述することにより、内容を把握するための手法。

設問

事業区分	実績調査	効果調査（公共性）	効果調査（効果の可視性）
	補助事業者	地域評価者	地域評価者
（設問数）	（4）	（2）	（3）

5段階評価の判定区分（A、B、C判定）

アンケートの5段階評価の結果については、設問毎の点数を合計し、3つの区分で判定。

判定	内容
A	取り組みが特に優れており、模範となり得る
B	現状の取り組みが十分である
C	現状の取り組みには課題があり、改善が必要

なお、設問毎の点数の合計の区分については、下表の判定基準による。

区 分	判定	判定基準（点数）
I 実績	A	15 ～ 20
	B	10 ～ 14
	C	4 ～ 9
II-1 効果	A	8 ～ 10
	B	5 ～ 7
	C	2 ～ 4
II-2 効果	A	11 ～ 15
	B	8 ～ 10
	C	3 ～ 7
合 計	A	32 ～ 45
	B	23 ～ 31
	C	9 ～ 22

事業名	箇所数	アンケート結果による判定				備考
		内訳	A	B	C	
荒廃した里山・平地林	49	箇所数	27	22		
		構成比%	55%	45%	0%	0%
荒廃した里山・平地林 【機器の購入】	1	箇所数		1		0
		構成比%	0%	100%	0%	0%
貴重な自然環境の保護・保全	1	箇所数	1			
		構成比%	100%	0%	0%	0%
森林環境教育・普及啓発	10	箇所数	6	4		
		構成比%	60%	40%	0%	0%
森林の公有林化	1	箇所数	1			
		構成比%	100%	0%	0%	0%
独自提案事業	8	箇所数	6	2		
		構成比%	75%	25%	0%	0%
合計	70	箇所数	41	29	0	0
		構成比%	59%	41%	0%	0%

※コメントは、別冊の「令和元年度開始事業・令和3年度評価アンケート集約書」を参照

ぐんま緑の県民基金 市町村提案型事業

令和元年度開始事業・令和3年度評価 調査集約書



荒廃した里山・平地林の整備

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
49	内訳	27	22		
	構成比%	55%	45%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
1	安中-里山-R3-1	R1	安中市	里山・平地林	整備/竹林全伐採	新規	国衙地区竹林整備事業	なやま地区里山の会	地域の団体による野生鳥獣被害防止及び森林機能維持のための竹林整備。	179,135	179,000	12	12	5	5	7	7	24	
		R2	安中市	里山・平地林	管理	継続	国衙(名山)地区竹林整備事業	なやま地区里山の会	伐跡地の刈払い。	30,550	30,000	12	B	5	B	7	C	B	
		成果	野生鳥獣の住処となっていたヤブを解消できた。																
		課題	管理を長期間実施していけるような体制づくりが必要。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
2	安中-里山-R3-2	R1	安中市	里山・平地林	整備/竹林全伐採	新規	土塩地区(小柏)竹林整備事業	土塩地区を守る会	地域の団体による野生鳥獣対策のための竹林整備。	284,964	270,000	12	12	5	5	7	7	24	
		R2	安中市	里山・平地林	管理	継続	土塩地区(小柏)竹林整備事業	土塩地区を守る会	伐跡地の刈払い。	37,209	27,000	12	B	5	B	7	C	B	
		成果	荒廃した竹林が整備され、良好な状態となった。																
		課題	管理を長期間実施していけるような体制づくりが必要。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
3	藤岡-里山-R3-1	R1	藤岡市	里山・平地林	困難地整備支援/	新規	大間森林保全業	藤岡市 (農林課)	藤岡市による道路の安全確保と景観保全を目的とした道路沿線の森林・竹林整備。	4,068,600	2,221,000	20	20	10	10	15	15	45	
		R2	藤岡市	里山・平地林	管理	継続	大間森林保全業	諏訪自治会	地域の自治会による生活道路の安全確保及び景観保全のための森林管理。	25,000	20,000	20	A	10	A	15	A	A	
		成果	森林伐採により道路の景観が良くなり日照が改善され地域住民に喜ばれた。																
		課題	高齢化や会員不足により継続した管理が難しくなっている。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
4	神流-里山-R3-1	R1	神流町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	神ヶ原恐竜センター下竹林伐採事業	神流町 (産業建設課)	神流町による、景観改善、遊歩道の安全確保、野生獣類対策のための竹林整備。	1,296,000	1,296,000	12	12	6	6	12	12	30	
		R2	神流町	里山・平地林	管理	継続	神ヶ原恐竜センター下竹林管理事業	神流町 (産業建設課)	町による獣害の防止、安心・安全な生活環境の維持を目的とした竹林管理。	25,440	12,000	12	B	6	B	12	A	B	
		成果	当初計画の目的を補助金交付額を上回ることなく達成できた。																
		課題	自己負担が困難であり、補助財源に依存しているため、限られた事業内容になってしまう。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
5	神流-里山-R3-2	R1	神流町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	船子地区竹林伐採事業	神流町	神流町による、景観改善、野生獣類対策のための竹林整備。	697,300	547,000	12	12	6	6	12	12	30
		R2	神流町	里山・平地林	苗木・資材購入/苗木購入	継続	船子竹林植栽事業	ひのき会	事業により全伐した跡地への植栽苗木の購入。	30,000	30,000	12	B	6	B	12	A	B
		R2	神流町	里山・平地林	管理	継続	船子竹林管理事業	ひのき会	地域の団体による獣害の防止、安心・安全な生活環境の維持を目的とした森林管理。	10,000	8,000	12	B	6	B	12	A	B
		成果	当初計画の目的を補助金交付額を上回ることなく達成できた。															
課題	自己負担が困難であり、補助財源に依存しているため、限られた事業内容になってしまう。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
6	上野-里山-R3-1	R1		上野	里山・平地林	新規	上野村里山景観整備事業	上野村 (振興課)	上野村による獣害の防止及び里山景観美化を目的とした森林整備。	1,500,000	1,500,000	12	12	6	6	12	12	30
												B		B		A	B	
		成果	地元による管理が継続された結果、良好な状態維持することができた。															
課題	高齢者の中には昔から近所の伐採など自分でできる範囲で行ってきた方がいるが、技術をもった方が減少してきているため、管理の継続がどこまでできるか不透明である。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
7	上野-里山-R3-2	R1		上野	里山・平地林	新規	上野村里山景観整備事業	上野村 (振興課)	上野村による獣害の防止及び里山景観美化を目的とした森林整備。	1,602,800	1,440,000	12	12	6	6	12	12	30
		R2		上野	里山・平地林	管理	上野村里山景観整備事業	上野村 (振興課)	村による里山の獣害防止と景観美化を目的とした森林管理。	297,000	148,000	12	B		B		A	B
		成果	村で林業が盛んな頃と比べ、なかなか整備できない場所が増えてきたが、当該事業により着実に整備を進めることができた。															
課題	土地所有者が村内にいない場合など、承諾に時間がかかり、スムーズに施工できないことが懸念される。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
8	富岡-里山-R3-1	R1		富岡市	里山・平地林	新規	里山再生事業	富岡市 (農政課)	富岡市による通学路の安全確保及び獣害の未然防止、里の景観づくり等を目的とした森林整備。	580,000	580,000	11	16	10	10	15	15	41
		R2		富岡市	里山・平地林	管理	市町村提案型事業	上高瀬横瀬地区山林整備協議会	整備した箇所の景観を維持し、安全安心な生活環境が保てるよう管理を行う	40,000	40,000	20	A		A		A	A
		成果	景観の維持管理が継続的に行われた結果、安心安全な地域が保たれた。															
課題	実施団体の高齢化や後継者不足により今後の事業継続について不安がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
9	富岡-里山-R3-2	R1		富岡市	里山・平地林	新規	里山再生事業	富岡市 (農政課)	富岡市による野生鳥獣対策及び景観改善を目的とした森林整備。	1,070,000	1,070,000	11	16	10	10	15	15	41
		R2		富岡市	里山・平地林	管理	市町村提案型事業	明戸竹林整備の会	整備した箇所の景観を維持し、安全安心な生活環境が保てるよう管理を行う	20,000	20,000	20	A		A		A	A
		成果	景観の維持管理が継続的に行われた結果、安心安全な地域が保たれた。															
課題	実施団体の高齢化や後継者不足により今後の事業継続について不安がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
10	富岡-里山-R3-3	R1	富岡市	里山・平地林	整備/竹林全伐	新規	竹林整備事業	富岡市シニア先遣隊	地域の団体による獣害対策、景観維持、安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林管理。	1,964,325	1,960,000	11	16	10	10	15	15	41
		R2	富岡市	里山・平地林	管理	継続	市町村提案型事業	富岡市シニア先遣隊	整備した箇所の景観を維持し、安全安心な生活環境が保てるよう管理を行う。	891,817	890,000	20	A		A		A	
		成果	景観の維持管理が継続的に行われた結果、安心安全な地域が保たれた。															
課題	実施団体の高齢化や後継者不足により今後の事業継続について不安がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
11	下仁田-里山-R3-1	R1	下仁田町	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	中小坂(小豆畑)森林整備	下仁田町(農林課)	下仁田町による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林整備。	2,656,900	510,000	13	14	8	8	10	10	32
		R2	下仁田町	里山・平地林	苗木・資材購入	継続	中小坂(小豆畑)森林整備	中小坂区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	55,230	55,000	14						
		R2	下仁田町	里山・平地林	管理	継続	中小坂(小豆畑)森林整備	中小坂区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	547,197	51,000	14	B	A	B	A		
成果	ヤブが刈り払われて有害鳥獣の出没が改善された。																	
課題	急傾斜地や管理団体の高齢化などの理由から、管理作業に主体的に取り組むことが困難であり委託作業を活用して管理をおこなっている状況であることが課題。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
12	下仁田-里山-R3-2	R1	下仁田町	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	中小坂(大泓)森林整備	下仁田町(農林課)	下仁田町による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林整備。	1,439,800	352,000	13	14	8	8	10	10	32
		R2	下仁田町	里山・平地林	苗木・資材購入	継続	中小坂(大泓)森林整備	中小坂区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	57,860	45,000	14						
		R2	下仁田町	里山・平地林	管理	継続	中小坂(大泓)森林整備	中小坂区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	276,409	22,000	14	B	A	B	A		
成果	道路沿線の樹木を伐採したことにより景観が改善された結果、イノシシやシカの被害が軽減された。																	
課題	事業実施により整備が困難な箇所が改善された事に感謝しているが、森林を守る等の意識の向上については課題が残る。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
13	下仁田-里山-R3-3	R1	下仁田町	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	馬山(上鎌田)森林整備	下仁田町(農林課)	下仁田町による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林整備。	5,968,400	718,000	14	14	8	8	10	10	32
		R2	下仁田町	里山・平地林	管理	継続	馬山(上鎌田)森林整備	大東区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	435,409	42,000	13	B		A		B	A
		成果	雑草や竹林でうっそうとしていたが、刈り払いによって、日が差し込むようになり景観が改善された。															
課題	伐採の範囲や木材の搬出処理などについては様々な意見があり、理解を得るのが難しいという現状がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
14	下仁田-里山-R3-4	R1		下仁田町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	青倉(番匠免)森林整備	下仁田町 (農林課)	下仁田町による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林整備。	2,309,900	613,000	18	15	8	8	10	33
		R2		下仁田町	里山・平地林	苗木・資材購入	継続	青倉(番匠免)森林整備	下青倉区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	26,300	26,300	14					
		R2		下仁田町	里山・平地林	管理	継続	青倉(番匠免)森林整備	下青倉区自治会	地域の自治会による自然災害、有害鳥獣対策、景観維持を目的とした森林管理。	221,095	25,000	14	A	A	B	A	
		成果	伐採により日当たりが良好となり、道路の凍結が改善され車両通行の安全に役立っている。またヤブが刈り払われて有害鳥獣の出没も改善された。															
課題	現地は切り立った崖や急傾斜地であるため、地域住民が継続的に管理を行う事が著しく困難である。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
15	南牧-里山-R3-1	R1		南牧村	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐・間伐	新規	南牧村林地荒廃対策整備支援事業	南牧村	南牧村による野生鳥獣対策、景観及び生活環境の維持を目的とした森林整備。	286,000	216,000	16	16	7	7	10	33	
		R2		南牧村	里山・平地林	管理	継続	六車赤岩地区林地荒廃対策整備支援事業	六車赤岩地区森林管理 ボランティア	野生鳥獣対策、景観及び生活環境を維持するための管理を行う	30,000	30,000	15	A					B
		成果	定期的に管理を行うことで景観形成に繋がった。																
		課題	当初目標は概ね達成されたが、今後より良い景観形成のため、作業内容の検討が課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
16	甘楽-里山-R3-1	R1		甘楽町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	下引田竹林整備	甘楽町	甘楽町による生活道路の安全確保(路面凍結等による交通障害の解消に向けた日照改善)のための竹林整備。	5,995,000	5,200,000	15	18	10	10	15	43	
		R2		甘楽町	里山・平地林	管理	継続	上引田竹林整備	甘楽町行政連絡区第2 3区	管理作業により、適正な道路の安全確保と環境整備を図る	69,014	68,000	20	A					A
		成果	草木が覆い被さっていたような状況が改善され、安全な道路環境となった。																
		課題	管理の継続性。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
17	中之条-里山-R3-1	R1		中之条町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	伊勢町古垣内松林整備事業	中之条町 (農林課)	中之条町による立ち枯れしている松林における危険倒木の除去	2,101,000	220,000	18	14	8	8	10	32
		R2		中之条町	里山・平地林	苗木・資材購入	継続	伊勢町古垣内松林整備事業定植作業	中之条町(農林課)	景観維持のための広葉樹定植による山林の再生	94,000	30,000	12					
		R2		中之条町	里山・平地林	管理	継続	伊勢町古垣内松林整備事業管理作業	中之条地区第1区	日照改善による隣接する道路凍結防止のための森林管理	18,000	16,000	11	B	A	B	A	
		成果	県道脇の立ち枯れしそうな松を伐採でき、通行の安全を確保することができた。															
課題	管理団体の高齢化が進み、地域での管理が進まない状況が課題である。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
18	中之条-里山-R3-2	R1	中之条町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	下市城塔本竹林整備事業	中之条町 (農林課)	中之条町による野生鳥獣対策及び景観改善の竹林整備	2,563,000	1,700,000	17	15	8	8	10	10	33
		R2	中之条町	里山・平地林	管理	継続	下市城塔本竹林整備事業管理作業	市城公民館	野生鳥獣対策及び景観改善のための竹林管理	52,000	39,000	12	A		A		B	A
		成果	竹林の全伐により景観が改善された。															
課題	困難地整備支援を実施した急傾斜地の管理は、一般の方ではできない。竹林であった場所の急傾斜地は足の踏み場もなく、命の危険性もあり、管理の継続性という面では困難な状況がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
19	中之条-里山-R3-3	R1	中之条町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	折田小川団地周辺森林整備事業	中之条町 (農林課)	中之条町による隣接道路及び住宅への日照改善のための森林整備	3,373,700	610,000	15	11	8	8	10	10	29
		R2	中之条町	里山・平地林	苗木・資材購入	継続	折田小川団地周辺森林整備事業定植作業	中之条町(農林課)	土砂流出防備と日照及び景観向上のための広葉樹定植	18,000	12,000	10			A			
		R2	中之条町	里山・平地林	管理	継続	折田小川団地周辺森林整備事業管理作業	中之条地区第4-2区	日照改善による隣接する道路凍結防止のための森林管理	10,000	8,000	8	B			B	B	
成果	町営住宅脇にある樹木を伐採したことで、日照改善や景観向上に繋がった。																	
課題	特殊伐採を行ったが、単価が高いという課題がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
20	中之条-里山-R3-4	R1	中之条町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	五反田親都森林整備事業	中之条町 (農林課)	中之条町による日照改善による隣接道路の凍結防止のための森林整備	2,708,200	310,000	15	13	8	8	10	10	31
		R2	中之条町	里山・平地林	苗木・資材購入	継続	五反田親都森林整備事業定植作業	中之条町(農林課)	日照確保と景観向上のための広葉樹の定植	29,000	25,000	12			A			
		R3	中之条町	里山・平地林	管理	継続	五反田親都森林整備事業管理作業	伊参地区第6区	日照改善による隣接する道路凍結防止のための森林管理	94,000	63,000	11	B			B	B	
成果	県道脇の森林を全伐したことで、冬期の交通障害がなくなり、事故防止に繋がった。																	
課題	やや作業面積単価が高いことが、課題である。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
21	中之条-里山-R3-5	R1	中之条町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	五反田白久保県道東森林整備	中之条町 (農林課)	中之条町による日照改善による隣接道路の凍結防止のための森林整備	1,945,900	150,000	14	12	8	8	10	10	30
		R2	中之条町	里山・平地林	苗木・資材購入	管理	五反田白久保県道東森林整備定植作業	中之条町(農林課)	日照確保と景観向上のための広葉樹の定植	50,000	18,000	10			A			
		R2	中之条町	里山・平地林	管理	管理	五反田白久保県道東森林整備管理作業	伊参地区第6区	日照改善による隣接する道路凍結防止のための森林管理	14,000	12,000	11	B			B	B	
成果	景観も向上したことで住民から評価を受けた。																	
課題	やや作業面積単価が高いことが、課題である。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
22	高山-里山-R3-1	R1	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	高山村竹林整備事業	高山村(農林課)	高山村による野生鳥獣対策及び景観保全を目的とした竹林の整備。	29,860,000	29,860,000	13	13	6	6	9	9	28	
		R2	高山村	里山・平地林	管理	継続	高山村尻高地区竹林整備事業	高山村15工区	野生鳥獣対策及び景観対策のための竹林管理	663,000	552,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の進出が抑制された。																
		課題	高齢者の割合が加速しているため、管理が十分にできるのが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
23	高山-里山-R3-2	R1	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/森林間伐	新規	高山村地区里山・平地林整備事業	高山村(農林課)	高山村による野生鳥獣対策及び景観保全を目的とした里山平地林の整備。	9,429,000	9,429,000	13	13	6	6	9	9	28	
		R2	高山村	里山・平地林	管理	継続	高山村尻高地区里山・平地林整備事業	高山村16工区	野生鳥獣対策及び景観対策のための森林管理	2,361,000	1,967,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の進出が抑制された。																
		課題	高齢者の割合が加速しているため、管理が十分にできるのが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
24	高山-里山-R3-3	R1	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	高山村地区里山・平地林整備事業	高山村(農林課)	高山村による野生鳥獣対策及び景観保全を目的とした里山平地林の整備。	10,950,000	10,950,000	13	13	6	6	9	9	28	
		R2	高山村	里山・平地林	管理	継続	高山村尻高地区里山・平地林整備事業	高山村17工区	野生鳥獣対策及び景観対策のための森林管理	1,411,000	1,176,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の進出が抑制された。																
		課題	高齢者の割合が加速しているため、管理が十分にできるのが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
25	高山-里山-R3-4	R1	高山村	里山・平地林	困難地整備支援/森林全伐	新規	高山村地区里山・平地林整備事業	高山村(農林課)	高山村による野生鳥獣対策及び景観保全を目的とした里山平地林の整備。	3,760,000	3,760,000	13	13	6	6	9	9	28	
		R2											B	B	B	B	B		
		成果	里山の見通しがよくなり、住宅付近への有害鳥獣の進出が抑制された。																
		課題	高齢者の割合が加速しているため、管理が十分にできるのが課題である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
26	東吾妻-里山-R3-1	R1	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	広野原地区森林整備事業	東吾妻町 (農林課)	東吾妻町による野生鳥獣害対策及び景観保全を目的とした 放置森林の整備	1,441,000	559,000	12	12	7	7	9	9	28	
		R2	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	広野原地区森林管理事業	小泉区自治会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした森林の整備	141,092	141,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	広範囲であるが、各個人で手分けして作業を行い、管理を続けることができた。																
		課題	各個人で作業している部分においては、作業成果にばらつきがある。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
27	東吾妻-里山-R3-2	R1	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/森林 全伐	新規	広野原地区森林整備事業	東吾妻町 (農林課)	東吾妻町による野生鳥獣害対策及び景観保全を目的とした 放置森林の整備	594,000	300,000	12	12	7	7	9	9	28	
		R2	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	広野原地区森林管理事業	ひろの里山の会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした森林の整備	21,403	20,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	雑草が多く繁茂しており、早い時期から刈り払いと除草材を組み合わせて効率的に管理することができた。																
		課題	作業量が多いため、いかに作業の負担を軽減するかが課題。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
28	東吾妻-里山-R3-3	R1	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	小田沢地区竹林伐採事業	東吾妻町 (農林課)	東吾妻町による野生鳥獣害対策及び景観保全を目的とした 放置竹林の整備	748,000	748,000	12	12	7	7	9	9	28	
		R2	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	小田沢地区竹林管理事業	天神さま管理会	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした竹林の整備	12,512	12,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	民家や耕作地に囲まれているが、地域住民で協力して管理することができた。また獣害対策に寄与している。																
		課題	今後の管理体制に不安がある。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
29	東吾妻-里山-R3-4	R1	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林 全伐	新規	十二沢地区竹林伐採事業	東吾妻町 (農林課)	東吾妻町による野生鳥獣害対策及び景観保全を目的とした 放置竹林の整備	2,013,000	2,013,000	12	12	7	7	9	9	28	
		R2	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	十二沢地区竹林管理事業	大石十二沢竹林管理組 合	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした竹林の整備	33,660	32,000	12	B	B	B	B	B		
		成果	管理者で協力して作業を行い、状態を維持することができた。																
		課題	今後のいかに作業の負担を軽減するかが課題。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
30	東吾妻-里山-R3-5	R1	東吾妻町	里山・平地林	困難地整備支援/竹林全伐	新規	迦葉地区竹林整備事業	東吾妻町(農林課)	東吾妻町による野生鳥獣対策及び景観保全を目的とした放置竹林の整備	1,023,000	1,023,000	12	12	7	7	9	9	28
		R2	東吾妻町	里山・平地林	管理	継続	迦葉地区竹林管理事業	迦葉地区竹林伐採組合	野生鳥獣対策や景観保全を目的とした竹林の整備	18,392	16,000	12	B	B	B	B	B	
		成果	竹を早期に刈り取り、繁茂を抑えることができた。															
課題	地域住民の高齢化に伴い、管理体制の維持に不安がある。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
31	東吾妻-里山-R3-6	R1	東吾妻町	里山・平地林	整備/竹林全伐	新規	生原地区竹林整備事業	生原竹林整備組合	地域の団体による野生鳥獣対策及び景観保護を目的とした竹林の整備。	265,190	0	12	12	7	7	9	9	28
												B	B	B	B	B		
		成果	地元周辺部における生活環境の維持や整備に対する意識が高まった。															
課題	活動団体の高齢化。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
32	沼田-里山-R3-1	R1	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援	新規	下沼田町竹林整備事業	沼田市(農林課)	沼田市による良好な生活環境の形成を目的とした侵入竹林の整備。	4,422,000	4,422,000	20	20	6	6	9	9	35
		R2	沼田市	里山・平地林	管理	継続	下沼田町森林管理事業	うすね水土里保全協議会	当該地区は令和元年度に竹林全伐を実施しており、今年度も荒廃を防ぐため引き続き管理を行う。	76,000	76,000	20	A	B	B	A		
		成果	整備後、景観及び害虫、獣害が軽減された。冬場の降雪時の竹の倒れ込みがなくなり地元が助かっている。															
課題	地権者が揃うことが難しく、一部の人に負担がかかっている。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
33	沼田-里山-R3-2	R1	沼田市	里山・平地林	困難地整備支援	新規	多那地区竹林整備事業(2期)	沼田市(農林課)	沼田市による良好な森林環境と住民の憩いの場の形成を目的とした侵入竹林の整備。	4,312,000	4,312,000	18	17	6	6	9	9	32
		R2	沼田市	里山・平地林	管理	継続	多那地区森林管理事業	大島地域を整備する会	当該地区は平成29年度、令和元年度に竹林全伐を実施しており、今年度も荒廃を防ぐため引き続き管理を行う。	86,000	86,000	16	A	B	B	A		
		成果	景観及び獣害の被害が軽減された。															
課題	交付される管理費の中で、適切に管理するのに苦慮している。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
34	沼田-里山-R3-3	R1		沼田市	里山・平地林	困難地整備支援	新規	追貝地区竹林整備事業(2期)	沼田市 (農林課)	沼田市による良好な森林環境の形成と獣害対策を目的とした侵入竹林の整備。	11,935,000	11,935,000	20	18	6	6	9	9	33
		R2		沼田市	里山・平地林	管理	継続	追貝地区有害鳥獣対策協議会	追貝地区有害鳥獣対策協議会	当該地区は平成26年度、令和元年度に森林間伐及び竹林全伐を実施しており、今年度も荒廃を防ぐため引き続き管理を行う。	1,600,000	1,200,000	16	A		B		B	A
		成果	景観及び獣害の被害が軽減された。																
		課題	交付される管理費の中で、適切に管理するのに苦慮している。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
35	片品-里山-R3-1	R1		片品村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	里山整備事業	片品村 (農林建設課)	片品村による獣害防止、安全・安心な生活環境づくりを目的とした生活道や通学路に隣接する森林の整備。	3,809,000	3,809,000	20	20	10	10	15	15	45
		R2		片品村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	御座入組	H30、令和元年度に本事業で整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を守るための管理	248,000	248,000	20	A		A		A	A
		成果	刈り払いにより良好な森林環境が保て、鳥獣害対策にも効果があった。																
		課題	環境保全、鳥獣害対策にも効果があったので、引き続き管理が必要である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
36	片品-里山-R3-2	R1		片品村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	里山整備事業	片品村 (農林建設課)	片品村による獣害防止、安全・安心な生活環境づくりを目的とした生活道や通学路に隣接する森林の整備。	2,087,000	2,087,000	20	20	10	10	15	15	45
		R2		片品村	里山・平地林	管理	継続	里山整備事業	摺淵組	H29、30年、令和元年度に本事業で整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を守るための管理	386,000	386,000	20	A		A		A	A
		成果	竹林整備により見通しが良くなり日照改善がされたため、冬期路面凍結も少なくなった。																
		課題	次年度以降も管理が必要である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
37	片品-里山-R3-2	R1		片品村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	里山整備事業	片品村 (農林建設課)	片品村による獣害防止、安全・安心な生活環境づくりを目的とした生活道や通学路に隣接する森林の整備。	801,000	801,000	20	20	10	10	15	15	45
		R2		片品村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	里山整備事業	太田組	本事業で整備した森林環境を維持し、安全・安心な生活環境を守るための管理	291,000	291,000	20	A		A		A	A
		成果	刈り払いにより良好な森林環境が保て、鳥獣害対策にも効果があった。																
		課題	環境保全、鳥獣害対策にも効果があったので、範囲を広げた管理が必要である。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																		8	
38	川場-里山-R3-1	R1	川場村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	川場村竹林整備事業	川場村 (むらづくり振興課)	川場村による鳥獣被害対策と景観保全を目的とした荒廃した竹林の整備。	10,800,000	10,800,000	16	16	8	8	12	12	36	
												A	A	A	A	A	A		
		成果	森林・竹林整備事業において、村民から要望が挙がるが多くなり整備事業に対する1人1人の意識が高くなってきている。																
課題	整備後の維持管理。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																		8	
39	川場-里山-R3-2	R1	川場村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	川場村森林整備事業	川場村 (むらづくり振興課)	川場村による鳥獣被害対策と景観保全を目的とした荒廃した森林の整備。	2,160,000	2,160,000	16	16	8	8	12	12	36	
												A	A	A	A	A			
		成果	森林・竹林整備事業において、村民から要望が挙がるが多くなり整備事業に対する1人1人の意識が高くなってきている。																
課題	整備後の維持管理。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																		12 <th>12 <th>8 <th>8 <th>9 <th>9 </th></th></th></th></th>	
40	昭和-里山-R3-1	R1	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	昭和村森林整備事業	昭和村 (産業課)	昭和村による地域の安全・安心な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備。	2,670,000	2,400,000	12	12	8	8	9	9	29	
		R2	昭和村	里山・平地林	管理	継続	川額森林管理事業	川額区	地域自治会による獣害防止、安心・安全な生活環境づくり、景観保全を目的とした森林・竹林の整備	270,000	270,000	12	B	A	A	B	B		
		成果	冬場に凍結しやすい道路に面している場所を重点的に整備できた。																
課題	範囲内に斜面が広くあるため管理が困難。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
																		12 <th>12 <th>8 <th>8 <th>9 <th>9 </th></th></th></th></th>	
41	昭和-里山-R3-2	R1	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	昭和村森林整備事業	昭和村 (産業課)	昭和村による地域の安全・安心な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備。	3,170,000	3,170,000	12	12	8	8	9	9	29	
		R2	昭和村	里山・平地林	管理	継続	中内出森林管理事業	中内出区	地域自治会による獣害防止、安心・安全な生活環境づくり、景観保全を目的とした竹林の整備	100,000	100,000	12	B	A	A	B	B		
		成果	歩道と道路周りの作業を重点的に実施できた。																
課題	管理において高齢化が進み、地区での管理が難しくなっていること。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
42	昭和-里山-R3-3	R1	昭和村	里山・平地林	困難地整備支援	新規	昭和村森林整備事業	昭和村 (産業課)	昭和村による地域の安全・安心な生活環境づくりや獣害防止を目的とした竹林の整備。	3,470,000	3,200,000	12	12	8	8	9	9	29
		R2	昭和村	里山・平地林	管理	継続	入原森林管理事業	入原区	地域自治会による獣害防止・安心・安全な生活環境づくり、景観保全を目的とした竹林の整備	100,000	100,000	12	B	A	B	B		
		成果	水路周りの作業を重点的におこなうことができた。															
		課題	急斜面が多いことや高齢化により管理が困難なこと。															

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
43	みなかみ-里山-R3-1	R1	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	浅地地区森林整備事業	みなかみ町 (エコパーク推進課)	みなかみ町による景観の保全及び近隣住民の安全対策を目的とした森林・竹林の整備。	2,046,000	2,046,000	16	17	9	9	12	12	38
		R2	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	浅地地区里山管理事業	浅地地区	当事業で整備した箇所について、景観保全及び近隣住民の安全対策のため引き続き管理を実施する。	56,841	53,000	17	A	A	A	A		
		成果	年4回の作業を実施している。地域住民も活動内容を理解しており、効率的に作業を進める事ができた。															
		課題	管理事業の際に大人数で実施することもあるため、新型コロナウイルスの影響が今後の活動に影響しないか心配である。															

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
44	みなかみ-里山-R3-2	R1	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	田中地区竹林整備事業	みなかみ町 (エコパーク推進課)	みなかみ町による景観の保全及び近隣住民の安全対策を目的とした森林・竹林の整備。	4,906,000	4,906,000	15	15	9	9	12	12	36
		R2	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	田中地区里山管理事業	上津観音堂耕作組合	当事業で整備した箇所について、景観保全及び近隣住民の安全対策のため引き続き管理を実施する。	87,000	87,000	15	A	A	A	A		
		成果	事業実施により田畑周辺の日照が改善され、効率的な農業を営める可能性を高めることができた。															
		課題	各地域からの要望が多く期待がある一方で、高齢者が多い地元での管理の難しさや所有者不明での承諾とりなど事業実施にあたって壁がある。															

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
45	みなかみ-里山-R3-3	R1	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	下石倉地区竹林整備事業	みなかみ町 (エコパーク推進課)	みなかみ町による景観の保全及び周辺住民の安全対策を目的とした竹林の整備。	6,655,000	6,655,000	16	16	9	9	12	12	37
		R2	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	下石倉地区里山管理事業	下石倉里山保全会	当事業で整備した箇所について、景観保全及び近隣住民の安全対策のため引き続き管理を実施する。	114,967	107,000	16	A	A	A	A		
		成果	公民館周辺の竹林が鬱蒼としていたが、整備により明るくなり住民が集まりやすい快適な場所となった。															
		課題	今回事業を実施した箇所以外にも、当地区では侵入竹林が多いため、引き続き竹林伐採を続けていく必要がある。															

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
46	みなかみ-里山-R3-4	R1	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	後閑地区竹林整備事業	みなかみ町 (エコパーク推進課)	みなかみ町による景観の保全及び周辺住民の安全対策を目的とした竹林の整備。	1,793,000	1,793,000	15	15	9	9	12	12	36			
		R2	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	後閑地区里山管理事業	後閑下村中村竹林整備会	当事業で整備した箇所について、景観保全及び近隣住民の安全対策のため引き続き管理を実施する。	51,590	51,000	15	A		A		A				
		成果	事業実施後は周辺が明るくなり地域住民から大変喜ばれている。また周辺には田畑もあるため、地元農家からも日当たりの改善について喜ばれている。																		
		課題	各地域からの要望が多く期待がある一方で、高齢者が多い地元での管理の難しさや所有者不明での承諾とりなど事業実施にあたって壁がある。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
47	みなかみ-里山-R3-5	R1	みなかみ町	里山・平地林	困難地整備支援	新規	向原地区竹林整備事業	みなかみ町 (エコパーク推進課)	みなかみ町による景観の保全及び周辺住民の安全対策を目的とした竹林の整備。	1,900,000	1,760,000	15	15	9	9	12	12	36			
		R2	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	向原地区里山管理事業	下師竹林管理会	当事業で整備した箇所について、景観保全及び近隣住民の安全対策のため引き続き管理を実施する。	33,088	33,000	15	A		A		A				
		成果	荒廃竹林のため薄暗く鳥獣の住処となっていたが、整備後、適正な管理を行い景観を維持することができた。																		
		課題	各地域からの要望が多く期待がある一方で、高齢者が多い地元での管理の難しさや所有者不明での承諾とりなど事業実施にあたって壁がある。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
48	みなかみ-里山-R3-6	R1	みなかみ町	里山・平地林	整備	新規	須川・笠原地区竹林整備事業	須川・笠原里山整備保存会	地域の団体による景観保全と周辺住民の安全対策を目的とした竹林の整備。	1,051,089	1,050,000	15	15	9	9	12	12	36			
		R2	みなかみ町	里山・平地林	管理	継続	須川・笠原地区里山管理事業	須川・笠原里山整備保存会	当事業で整備した箇所について、景観保全及び近隣住民の安全対策のため引き続き管理を実施する。	105,000	105,000	15	A		A		A				
		成果	以前は荒廃竹林により薄暗く、子どもが安心して遊ぶことができない現状にあったが、事業実施後は周辺が明るくなり、地元住民から喜ばれている。																		
		課題	荒廃竹林が他にも多く、引き続き事業を実施していく必要がある。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績			II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③		
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均				
49	太田-里山-R3-1	R1	太田市	里山・平地林	困難地整備支援	新規	菅塩町竹林整備事業	太田市 (農業政策課)	太田市による有害鳥獣対策を目的とした荒廃竹林の整備。	3,630,000	1,428,000	16	16	10	10	11	11	37			
		R2										A	A		A						
		成果	竹林の除伐・刈払いを実施し、見通しが良くなったことで、イノシシの出没がしにくい安心・安全な生活環境を取り戻すことができた。																		
		課題	地域の高齢化の際に伴い、維持管理が難しくなる可能性がある。また、区長が変わった際に維持管理を継続できるよう引き継いでもらう必要がある。																		

荒廃した里山・平地林の整備

(機器の購入)

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
1	内訳		1		
	構成比%	0%	100%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+③	
												補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	②平均	補助 (自己評価)	③平均		
1	R1		上野村	里山・平地林	機器の購入	新規	上野村里山景観整備事業	上野村 (振興課)	人家、道路、農耕地周辺の過密化した森林の整備を行い、 獣害の防止及び里山景観美化を推進するための刈払機の 購入	175,275	131,000	12	12	6	6	12	12	30	
												B	B		A		B		
	成果	刈り払い機3台を購入したことにより作業の効率化がはかれた。																	
課題	村内全域で高齢化、人口減少により景観美化活動を実施する体制を維持することが困難になってきているという課題がある。																		

貴重な自然環境の保護・保全

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
1	内訳	1			
	構成比%	100%	0%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
1	藤岡-自然-R3-1	R1	藤岡市	自然環境	活動支援	新規	かな川水辺の楽校環境教育事業	かな川水辺の楽校運営協議会	観察会を通じた地域住民の自然保護意識の向上及び、神流川に生息する「ギバチ(II)」の生息地周辺の保全活動を行う。	55,221	55,000	16	18	10	10	15	15	43	
		R2	藤岡市	自然環境	活動支援	継続	かな川水辺の楽校環境教育事業	かな川水辺の楽校運営協議会	観察会を通じた地域住民の自然保護意識の向上及び、神流川に生息する「ギバチ(II)」の生息地周辺の保全活動を行う。	250,182	250,000	20	A		A		A	A	
	成果	絶滅危惧種ギバチ等生育環境を保全できた。																	
	課題	大型台風などの異常気象による、環境の変化にどう対応していくかが課題。整備をしても、環境が全く変わってしまうことを危惧している。																	

森林環境教育・普及啓発

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
10	内訳	6	4		
	構成比%	60%	40%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均		
1	安中一教育-R3-1	R1		安中市	教育・普及	森林環境教育	新規	秋間小学校森林環境教育事業	安中市立秋間小学校	森林に関する興味を育て、将来森林に携わる人材を増やすことを目的に、児童を対象にした地域の森林(里山)を題材とする環境教育。	302,000	300,000	12	12	5	5	7	7	24
		R2		安中市	教育・普及	森林環境教育	継続	秋間小学校森林環境教育事業	安中市立秋間小学校	森林に関する興味を育て、将来森林に携わる人材を増やすことを目的に、児童を対象にした地域の森林(里山)を題材とする環境教育。	190,000	190,000	12	B		B		C	B
		成果	身近な題材を用いることで地域の自然に興味を向けることができた。																
課題	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調整が必要となることが課題である。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均		
2	安中一教育-R3-2	R1		安中市	教育・普及	森林環境教育	新規	秋間梅林森林環境教育事業	秋間梅林観光協会	市内親子を対象とした体験型学習を通じた森林の機能・保護の重要性の学習。	300,000	300,000	12	12	5	5	7	7	24
												B	B	C		B			
		成果	R1年度については計画どおり実施することができ、現場での教育を深めることができた。																
課題	R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業廃止。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均		
3	上野一教育-R3-1	R1		上野村	教育・普及	普及啓発	新規	フォレストーズチャレンジ2020in上野村	上野村 (振興課)	上野村における森林・林業に関する取組を広くPRするとともに、他地域の取組についても併せて意見交換をし知見を深めることで、地域の森林・林業が抱える課題の解決に向けた取り組みを推進し、地域振興に資する。	198,497	198,000	10	10	6	6	9	9	25
												B	B	B		B			
		成果	規模縮小ではあるが実施し森林・林業に関するPRができた。																
課題	新型コロナウイルスの影響が該当年度では予測できず、イベントの実施が難しかった。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均		
4	富岡一教育-R3-1	R1		富岡市	教育・普及	普及啓発	新規	富岡市県民税PR事業	富岡市(農政課)	地域の団体による獣害対策、景観維持、安全・安心な生活環境づくりを目的とした竹林管理。	99,684	99,684	11	11	10	10	15	15	36
												B	A	A		A			
		成果	富岡市産業祭に合わせ、クリアファイルやパンフレットの配布等の普及・啓発活動を行うことができた。																
課題	PRを行うにはイベント等に絡ませるなどの工夫が必要。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	
5	桐生一教育-R3-1	R1	桐生市	教育・普及	森林環境教育	新規	里山保全事業	桐生市 (桐生自然観察の森)	ニホンジカの食害による植生の衰退に対して、効果的な対策を検討、実施しながら植生の復元を図りつつ、森林の多様性を学ぶ。	369,426	369,000	19	15	7	7	10	10	32
		R2	桐生市	教育・普及	普及・啓発	継続	里山保全事業	桐生市 (桐生自然観察の森)	森林環境をシカの食害から守る保全作業を実習し、効果をモニタリングする。	2,000	2,000	11	A		B		B	A
	成果	社会経済活動再開に向けたガイドラインが警戒度4となり予定回数ができなかったが、森林環境を考える機会ができたことは大変良かった。																
課題	今後、参加者を増やしていくことが課題。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	
6	館林一教育-R3-1	R1	館林市	教育・普及	森林環境教育	新規	森林浴と自然観察会	館林市 (緑のまち推進課)	地域住民を対象とした自然観察会を通じて森林や身近な緑の大切さや、地域の緑化意識の向上を目的とした森林環境教育。	24,435	19,000	15	15	8	8	12	12	35
												A	A		A		A	
	成果	実施場所(赤城自然公園)や講師からの説明など参加者からはとても好評であり、普段触れることの少ない山林での自然観察や森林の持つ癒しの効果を体験することができた。																
課題	参加者の増加や幅広い年齢の方に参加してもらえよう、PRや周知方法の工夫が課題。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	
7	館林一教育-R3-2	R1	館林市	教育・普及	森林環境教育	新規	森林体験教室	館林市 (緑のまち推進課)	地域の小学生を対象としたツリーイングやネイチャーゲーム等の自然体験を通じた森林環境教育。	147,919	138,000	13	13	8	8	12	12	33
												B	A		A		A	
	成果	事前にみなかみ町での現地視察を行い講師と現地で打ち合わせをすることにより、注意すべき箇所や周辺施設の情報を把握できたため、滞りなく進行し参加者の満足度も高いものとなった。																
課題	当初の想定より参加者が少なかったため、周知方法を改善し、参加者の増加を図ることが課題。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I実績		II-1効果		II-2効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	
8	みどり一教育-R3-1	R1	みどり市	教育・普及	森林環境教育	新規	林業体験事業	みどり市 (農林課)	県内の小学生(親子)を対象とした、間伐及び木工の体験を通じた森林環境教育。	502,836	300,000	15	14	7	7	10	10	31
		R2	みどり市	教育・普及	森林環境教育	新規	林業体験事業	みどり市 (農林課)	間伐や木工の体験活動をおとして、森林の重要性を学習する。	336,469	300,000	13	B		B		B	B
	成果	間伐作業の実演や木の皮剥ぎ体験など、子どもにもわかりやすい内容で事業を実施したことで参加者からは好評を博し、森林の大切さを学んでもらうという目的は達成できた。																
課題	他市町村在住者の参加率を上げるために、周知方法を検討することが課題となる。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	
9	明和-教育-R3-1	R1	明和町	教育・普及	普及啓発	新規	子ども野外活動	明和町 (生涯学習課)	住民を対象にした赤城山における自然観察会を通じた森林環境教育。	365,917	150,000	18	18	6	6	9	9	33
												A	B		B		A	
		成果	参加者は事業の当初目的である森林を含む自然環境の素晴らしさを学び、夏休みの記憶に残る体験・学習ができた。															
課題	夏場の子どもの体力と、子どもならではの突発的行動に配慮し、より一層安全・安心な事業実施が課題と考える。																	

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	②平均	
10	邑楽-教育-R3-1	R1	邑楽町	教育・普及	環境教育	新規	自然観察教室支援事業(長柄公民館)	邑楽町教育委員会 (生涯学習課)	市民を対象とした自然観察を通じた森林や生態系の学習と、自然環境への興味関心の醸成。	225,680	225,000	12	13	8	8	12	12	33
		R2	邑楽町	教育・普及	環境教育	継続	自然観察教室支援事業(長柄公民館)	邑楽町教育委員会 (生涯学習課)	自然観察をとおして、森林の役割を学習する。	156,933	156,000	14	B		A		A	A
		成果	邑楽町近隣の身近な植物の観察ができた。参加者からは地元の邑楽町には様々な種類の植物が観察できたとの声があがった。															
課題	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現地でのバス研修ができなかったため、中止・延期・会場の変更等の判断が遅れてしまった。今後は観察場所や内容の代替案を用意しておくことが課題である。																	

森林の公有林化

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
1	内訳	1			
	構成比%	100%	0%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
1	R1		川場村	森林の公有林化	水源地域森林の公有 林化	新規	川場村水源地域森林公有林化事業	川場村	一級河川薄根川の上流の森林を公有林化し、利根川上流域の水源の機能向上を図る。	20,000,000	10,000,000	12	12	8	8	12	12	32	
												B	A		A		A		
	成果	事業地を公有林化することができた。																	
課題	いかんして村による管理を実施し、利根川上流域の水源の機能向上をはかっていくかが課題である。																		

独自提案事業

評価箇所数	項目	A	B	C	未回答
8	内訳	6	2		
	構成比%	75%	25%	0%	0%



評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
1	R1		川場村	独自		新規	川場村後山整備事業	川場村 (むらづくり振興課)	川場村の代表的な里山である後山に顕在する病害虫被害木を伐倒し、植林を実施することで、森林環境・景観を回復させる。	800,000	400,000	12	12	8	8	12	12	32	
												B	A		A		A		
	成果	適正な管理の継続により良好な森林景観を形成できた。																	
課題	整備完了後の良好な状態を維持するよう、管理の継続が課題。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
2	R1		川場村	独自		新規	川場村炭焼き整備事業	川場村 (むらづくり振興課)	炭焼き体験を通じて里山に対する理解を深めるとともに、炭利用推進に資することを目的とした炭焼き及び薪割機の整備。	1,955,800	977,000	12	12	8	8	12	12	32	
												B	A		A		A		
	成果	施設整備ができた。今後は活発な活用に努め、森林への関心を広めていきたい。																	
課題	適正な管理及び、炭焼きを通じた森林への理解を広めることが課題。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
3	R1		太田市	独自		新規	学校クビアカツヤカミキリ駆除事業	太田市 (学校施設管理課)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	638,000	319,000	11	13	5	5	8	8	26	
	R2		太田市	独自		継続	クビアカツヤカミキリの防除・駆除事業	太田市 (環境政策課)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	8,487,600	4,243,000	15	B		B		B	B	
	成果	クビアカツヤカミキリの対策について初めての取組であったが、複数の道園業者と打ち合わせや情報収集を行い事業を実施できた。																	
課題	施設管理者が学校であることから、各学校での体制は万全とはいえない。事務局担当で全校を管理すること不可能であるため、効率的な管理方法を今後も検討していく必要がある。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
4	R1		館林市	独自		新規	都市公園等クビアカツヤカミキリ対策事業	館林市 (緑のまち推進課)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	2,335,482	1,167,000	14	14	8	8	12	12	34	
	R2		館林市	独自		継続	公共施設クビアカツヤカミキリ対策事業	館林市 (緑のまち推進課)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	6,015,625	3,004,000	14	B		A		A	A	
	成果	今年度は樹幹注入を始めて2年目となるが、昨年度の樹幹注入により被害の進行が収まった被害木も多くみられた。クビアカツヤカミキリ被害拡大を防ぐ効果をより高めるために昨年よりも樹幹注入を行う範囲を広げることができた。																	
課題	樹幹注入の効果は3ヶ月程度しか持続しないため、毎年防除を実施する必要があり、費用と手間がかかってしまう問題がある。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③	
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均		
5	R1		館林市	独自		新規	学校施設等クビアカツヤカミキリ対策事業	館林市 (教育委員会)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	367,783	183,000	14	14	8	8	12	12	34	
												B	A		A		A		
	成果	業者に委託せず職員が樹幹注入を実施したことにより経費を削減できた。																	
課題	被害拡大により教育総務課職員のみでは樹幹注入の対応が難しいため、今後は得られた技術を学校現場の職員等に伝え、クビアカツヤカミキリ防除方法の普及を図る必要がある。																		

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
6	明和-独自-R3-1	R1	明和町	独自		新規	クビアカツヤカミキリ対策事業	明和町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	79,000	38,000	13	13	6	6	9	9	28
		R2	明和町	独自		継続	クビアカツヤカミキリ対策事業	明和町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	892,650	446,000	13	B		B		B	
	成果	町内のクビアカツヤカミキリの駆除を実施し、被害を拡大を防ぐことができた。																
	課題	クビアカツヤカミキリの駆除は、住民の協力が必要であるため継続的に事業を実施できるように、周知を図ることが課題。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
7	邑楽-独自-R3-1	R1	邑楽町	独自		新規	クビアカツヤカミキリ駆除事業	邑楽町(農業振興課)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	486,000	243,000	12	12	8	8	12	12	32
		R2	邑楽町	独自		継続	クビアカツヤカミキリ駆除事業	邑楽町(安心安全課)	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	968,000	484,000	16	B		A		A	
	成果	昨年度と同様の活動を継続して行うことができた。																
	課題	被害が拡大しているため、できる限り事業を拡大する必要がある。																

評価番号	事業年度	計画番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	継続	事業名	事業実施者もしくは活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	I 実績		II-1 効果		II-2 効果		判定 ①+②+ ③
												補助 (自己評価)	①平均	地域	②平均	地域	③平均	
8	千代田-独自-R3-1	R1	千代田町	独自		新規	クビアカツヤカミキリ対策事業	千代田町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	1,587,600	777,000	14	14	8	8	12	12	34
		R2	千代田町	独自		継続	クビアカツヤカミキリ対策事業	千代田町	クビアカツヤカミキリによる被害拡散防止のため被害木への薬剤注入を行う	1,871,210	935,000	13	B		A		A	
	成果	町職員直営で樹幹注入を実施したことで迅速な施工ができただけでなく、職員一人一人にクビアカツヤカミキリ防除意識が芽生え、成虫捕殺等前向きな姿勢が見られる様になった。																
	課題	昨年より樹幹注入を実施しているが、サクラ内部の幼虫を完全に駆除できているとは言い難い。樹幹注入以外の方法でのクビアカツヤカミキリ防除法等を検討していく必要がある。																